

パレスチナ/イスラエル紛争

～長期化する紛争問題～

著者：臼杵 陽 出版社：岩波書店

遠藤幹也

目次

1. イスラエルとパレスチナの関係性を紐解く
2. 紛争の原因と歴史
3. 現在の状況
4. まとめ

イスラエルとパレスチナの関係性

- ・ イスラエルは中東に位置する **国家**
- ・ パレスチナはガザ地区と西岸地区のみの **自治区**



イスラエルとパレスチナの関係性

- 各地のユダヤ人がイスラエルに定住
- イスラム教徒(アラブ人)はパレスチナ地域を統治
- 多少のいざこざはあったが、穏便に暮らす

イスラエルとパレスチナの関係性

- ・ 聖地エルサレムの存在が問題の出発点
- ・ ユダヤ・キリスト・イスラム三つの聖地

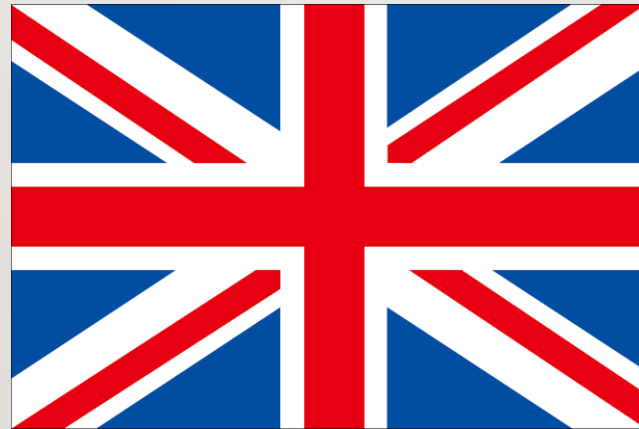


紛争の原因と歴史

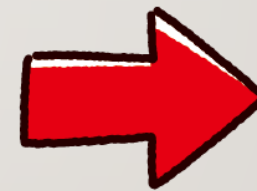
イギリスの矛盾した**約束**(第一次世界大戦時)



ユダヤ人



イギリス



アラブ人

紛争の原因と歴史

- 1930年代になりナチスのユダヤ人迫害が深刻化
- パレスチナという狭い場所にユダヤ人が大量に入る



- 結果、アラブ人との対立へと発展していく

紛争の原因と歴史

パレスチナ分割案

- ・ 両民族の対立の激化にイギリスは撤退
- ・ 丸投げされた国連は分割案を提示
- ・ この分割案はユダヤ人にかなり有利



紛争の原因と歴史

分割案がユダヤ人に有利だった理由

- 当時、アメリカでは大統領選が近かった
- ユダヤ人もアメリカに住んでおり、票が欲しい



結果、アメリカはユダヤ人を有利に運ぶ形に

紛争の原因と歴史

第一次中東戦争(1948)

アラブ人がイスラエルへ攻め込む



しかし、アメリカの支援があるイスラエル勝利
(この支援が後の9.11などのテロへ繋がる)

紛争の原因と歴史

- ・ パレスチナ側の領土も **イスラエル** が占領
- ・ ガザ地区はエジプトが占領



その後、ガザ地区も **イスラエル** により占領

紛争の原因と歴史

- その後、1993年にパレスチナ暫定自治協定を結ぶ
- イスラエル軍はガザ地区、西岸地区から撤退
- 国家としてではなく、自治区の誕生

現在の状況

- ガザ地区では供給される水の**95%が汚染水**
- 下水処理場の停止でガザ沿岸は遊泳禁止
- **1993年にだされたパレスチナ暫定自治協定はうやむや**



現在の状況

- ・ イスラエル・パレスチナ双方の過激派は増長



- ・ 現在もイスラエル・パレスチナでテロや紛争は続く



まとめ

- 宗教的な問題だけではここまでの事態にはならなかった
- 他国による干渉の結果、紛争に繋がっている
- 及第点を探すことが難しい

参考資料

地図、紛争資料

[イスラエル、パレスチナ問題を簡単に分かりやすく解説 \(rekisi.info\)](#)

パレスチナ暫定自治協定写真

[オスロ合意から25年、希望を見いだせないパレスチナの若者たち 写真4枚 国際ニュース：AFPBB News](#)

エルサレム写真

[35億人の聖地エルサレムの旧市街、城壁群を歩いた感想と写真集 \(yuuma7.com\)](#)